

自然教育園の鳥類の記録 (1985~1988)

千羽 晋示*・坂本 直樹**

A note on the Birds of the Institute for Nature Study
(Supplement 1985~1988)

Shinji Chiba* and Naoki Sakamoto**

自然教育園内で記録された鳥類については、1984年までの記録について既に報告した。

本報告では、1985年から1988年までの記録について記すこととしたが、一部とくに本園動植物目録に記載しておくべき種については、久居 (1987・'89) により報じられており、重複するものもある。

また、今回の報告も既報 (1982・'85) の記録と同じように、1969年に報告した自然教育園の鳥類群集の資料を基にして、その後の新記録種、稀種についてとりあげることを主にしており、変動の見られる種を加える程度にとどめた。

この報告を記すにあたり、記録の提供をうけた方々に謝意を表する。

1985年から1988年までの記録

カイツブリ目 PODICIPEDIFORMES

カイツブリ科 PODICIPITIDAE

カイツブリ *Podiceps ruficollis poggei* (REICHENOW)

1980年から1982年までの3年間繁殖するのをみたが、その後飛来しなくなったもので、1988年に再飛来し繁殖したのが確認された。

22・VII~2・IX・1988 (水生植物教材園・4雛が最終時点では2幼鳥となる)

ペリカン目 PELECANIFORMES

ウ 科 PHALACROCORACIDAE

カワウ *Phalacrocorax carbo hanedae* KURODA

1985年1月ころから自然教育園の上空を通過する個体が見られるようになったが、園内に立ちよることはなかった。しかし、記録は一回のみ。その後の記録はない。

15・IV・1986 (1羽・水生植物教材園の丸太杭に止まっていたが、カラスに追われ飛去)
久居 (1987) により既報のものと同じ。

* 国立科学博物館附属自然教育園, Institute for Nature Study, National Science Museum

** 平和精機株式会社, Heiwa Seiki Co., Ltd.

コウノトリ目 CICONIIFORMES

サギ科 ARDEIDAE

- ササゴイ *Butorides striatus amurensis* (SCHRENCK)
ひょうたん池で1964年(2・IX)に一回記録がある。
25・VIII・1985(幼鳥・水鳥の沼); 7・IX・1987(水鳥の沼: 守田洋氏)

- ダイサギ *Egretta alba* (LINNAEUS)
ひょうたん池, 水生植物教材園でよく記録されている。
春の移動期や冬にみられることが多い。
8, 10・II; 5・V・1985; 6・XI・1988(いずれも1羽・水生植物教材園)

ガンカモ目 ANSERIFORMES

ガンカモ科 ANATIDAE

- オシドリ *Aix galericulata* (LINNAEUS)
158羽(120♂・38♀: 27・XI・1964)の渡来数をかぞえたこともあったが, 1981年頃より減少してきたが, 1985年より漸増の傾向にある。
最も早い渡来記録5・VIII・1979. 最も遅い終認記録14・VI・1981
初認日: 16・VIII・1985(♀型1羽); 24・VIII・1986; 23・IX・1987(♂♀各1羽); 23・IX・1988(5羽)
終認日: 31・III・1985; 6・IV・1986; 3・IV・1988(♂♀各2羽)
1・XII・1985(70羽); 16・XI・1986(49羽); 1・XI・1987(24羽)

- マガモ *Anas platyrhynchos platyrhynchos* LINNAEUS
稀に飛来する。9・XII・1987(水生植物教材園)など。

- コガモ *A. crecca crecca* LINNAEUS
104羽(15・I・1970)の多数の飛来記録もあるが, 1980年頃より少なくなり, 一時記録のない年もあった。
17・III・1985(♂♀各5羽); 20・III(2羽), 17・XI(8羽・矢野亮氏), 4・XII・1988(♂♀各2羽)

ワシタカ目 FALCONIFORMES

ワシタカ科 ACCIPITRIDAE

- トビ *Milvus migrans lineatus* (J. E. GRAY)
自然教育園を時に利用していた当時398羽(15・XII・1961・高野), 170羽(21・XII・1963)などの記録があるが, 1983年当時は時もなくなくなり, 飛来も稀となった。

- オオタカ *Accipiter gentilis fujiyamae* (SWANN & HARTERT)
7, 28・II・1988

キジ目 GALLIFORMES

クイナ科 RALLIDAE

- バン *Gallinula chloropus indica* BLYTH
9・X・1985(水生植物教材園)

チドリ目 CHARADRIIFORMES**カモメ科 LARIDAE**コアジサシ *Sterna albifrons sinensis* GMELIN

上空を通過する個体は記録があるが、園内で採餌行動を目撃するのは最初の記録である。

18・VI・1986（水生植物教材園・守田洋氏）

ハト目 COLUMBIFORMES**ハト科 COLUMBIDAE**アオバト *Sphenurus sieboldii sieboldii* (TEMMINCK)

3・X・1987（三叉路）

ホトトギス目 CUCULIFORMES**ホトトギス科 CUCULIDAE**ツツドリ *Cuculus saturatus horsfieldi* MOORE

12・V・1988（水生植物教材園・矢野亮氏）

ホトトギス *C. poliocephalus poliocephalus* LATHAM

22・V・1985（館跡）；13・V・1986；25・V・1988（三叉路）

フクロウ目 STRIGIFORMES**フクロウ科 STRIGIDAE**アオバズク *Ninox scutulata japonica* (TEMMINCK & SCHLEGEL)

9・IX・1988

ブッポウソウ目 CORACIIFORMES**カワセミ科 ALCEDINIDAE**カワセミ *Alcedo atthis bengalensis* GMELIN

1961年頃までは、夏季に見られており、繁殖していたとの話を耳にしたこともある。1964年にはまったく見られなくなり、1970年代後半に時々見かけるようになった。

1988年には、同一番と推定されるものが2回繁殖をしたのが確認された。現在はそのまま生息している。

27・X・1985；15・IX・1986；20・IX・1987（水鳥の沼・守田洋氏）；4・IV（1回目営巣），5・VI（2回目営巣）・1988

キツツキ目 PICIFORMES**キツツキ科 PICIDAE**アカゲラ *Dendrocopos major hondoensis* (KURODA)

28・X（森の小道・守田洋氏），7・XII（事務所跡）・1986

コゲラ *D. kizuki seebohmi* (HARGITT)

1986年6月頃より見られるようになった。主に森の小道付近に生息していることが多く、現在は繁殖しているように推察される。

28・VI，6・VII，7・IX，5・X，21・XII・1986（1～2羽）

スズメ目 PASSERIFORMES

レンジャク科 BOMBYCILLIDAE

- ヒレンジャク *Bombycilla japonica* SIEBOLD
3・IV・1988 (武蔵野植物教材園)

ミソサザイ科 TROGLODYTIDAE

- ミソサザイ *Troglodytes troglodytes fumigatus* TEMMINCK
30・III・1985 (水生植物教材園付近)

ヒタキ科 MUSCICAPIDAE

- ルリヒタキ *Tarsiker cyanurus cyanurus* (PALLAS)
30・XI・1986 (♀型・森の小道)
- トラツグミ *Turdus dauma aureus* HOLLANDRE
14・II・1988
- マミチャジナイ *T. obscurus* GMELIN
1980年代に入って見られるようになった。ツグミ類の中では、もっとも早く渡来する。
27・X・1985 (2羽); 28・IX, 5・X・1986; 10・X・1988 (2羽) など。
- ツグミ *T. naumanni eunomus* TEMMINCK
初認: 9・XI・1985; 3・XI・1986; 13・XI・1988
終認: 5・V・1985; 29・IV・1986; 24・IV・1988
- ウグイス *Cettia diphone cantans* (TEMMINCK & SCHLEGEL)
初認: 17・XI・1985; 24・XI・1986; 3・XI・1988
初鳴: 24・III・1985; 9・III・1986など。
- コヨシキリ *Acrocephalus bistrigiceps* SWINHOE
16・VIII・1985
- メボソムシクイ *Phylloscopus borealis* (BLASIUS)
11・V・1986 (ひょうたん池); 10・X・1988
- エゾムシクイ *P. tenellipes* SWINHOE
5・V・1988 (事務所跡地)
- サメビタキ *Muscicapa sibirica sibirica* GMELIN
9・X・1988 (水鳥の沼)
- ムギマキ *Ficedula mugimaki* (TEMMINCK)
25・X・1987 (守田洋氏も観察)
- オオルリ *Cyanoptila cyanomelana cyanomelana* (TEMMINCK)
20・X・1985 (森の小道)

シジュウカラ科 PARIDAE

- コガラ *Parus montanus restrictus* HELLMAYR
12・V・1985 (ひょうたん池)

ゴジュウカラ科 SITTIDAE

ゴジュウカラ *Sitta europaea amurensis* SWINHOE

11・X, 18・X・1987（森の小道・武蔵野植物教材園付近で・内田俊夫氏も観察）

ホオジロ科 EMBERIZIDAE

ホオジロ *Emberiza cioides ciopsis* BONAPARTE

1976年頃までは繁殖していたが、近年は渡来も稀である。

15・XI・1985；3・XI・1986（3羽）；1・XI・1987；30・X・1988など。

アオジ *E. spodocephala personata* TEMMINCK

初認：20・X・1985；26・X・1986；25・X・1988

終認：3・V・1985；5・V・1986；8・V・1988

クロジ *E. variabilis* TEMMINCK

1980年代に入ってよく見られるようになった種である。

5・V・1985；5・I・1986；23・X, 17・IV・1988など。

アトリ科 FRINGILLIDAE

マヒワ *Carduelis spinus* (LINNAEUS)

23・IV・1987（守田洋氏）

カラス科 CORVIDAE

カケス *Garrulus glandarius japonicus* TEMMINCK & SCHLEGEL

5・X・1986；9, 16・X・1988など。

ハシボソガラス *Corvus corone orientalis* EVERSMAAN

24・II・1985（正門ムクノキ・48羽）など。